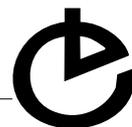


議会だより とくのしま



第 181 号

平成 27 年 11 月 1 日

発行：徳之島町議会 編集：議会広報編集委員会 〒 891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203
TEL 0997 (82) 11111 FAX 0997 (82) 11011



9月定例会現地調査の様子（金見コーネンヤマ）

第 3 回定例会

9月8日～18日

☆ 審議された案件と議決結果	8
☆ 一般質問（9氏登壇）	9
☆ 平成27年第3回定例会を終えて、議会の動き	14
☆ 議員研修レポート	15
☆ 議会広報研修レポート、編集後記	16

9 月定例会で審議された案件と議決結果

案 件	議決結果
(議案)	
・ 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定	原 案 可 決
・ 特定個人情報保護条例の制定	原 案 可 決
・ 手数料条例の一部改正	原 案 可 決
・ 職員の給与に関する条例の一部改正	原 案 可 決
・ 平成 27 年度一般会計補正予算 (第 5 号)	原 案 可 決
・ 平成 27 年度簡易水道事業特別会計補正予算 (第 2 号)	原 案 可 決
・ 平成 27 年度国民健康保険事業特別会計補正予算 (第 2 号)	原 案 可 決
・ 平成 27 年度農業集落排水事業特別会計補正予算 (第 2 号)	原 案 可 決
・ 平成 27 年度介護保険事業特別会計補正予算 (第 1 号)	原 案 可 決
・ 平成 27 年度公共下水道事業特別会計補正予算 (第 2 号)	原 案 可 決
・ 平成 27 年度地域包括支援センター事業特別会計補正予算 (第 1 号)	原 案 可 決
・ 平成 27 年度後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号)	原 案 可 決
・ 平成 27 年度水道事業会計補正予算 (第 2 号)	原 案 可 決
・ 平成 27 年度一般会計補正予算 (第 6 号)	原 案 可 決
・ 平成 26 年度一般会計歳入歳出決算の認定	認 定
・ 平成 26 年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	認 定
・ 平成 26 年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	認 定
・ 平成 26 年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定	認 定
・ 平成 26 年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	認 定
・ 平成 26 年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	認 定
・ 平成 26 年度地域包括支援センター事業特別会計歳入歳出決算の認定	認 定
・ 平成 26 年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認 定
・ 平成 26 年度水道事業会計歳入歳出決算の認定	認 定
・ 議員派遣の件	原 案 可 決
(報告)	
・ 平成 26 年度健全化判断比率	
・ 平成 26 年度資金不足比率	
(請願)	
・ 国に「平和安全法制関連法案」を廃案にするよう求める意見書をあげていただくよう要請する請願書	継 続 審 査
(陳情)	
・ 樟南第二高等学校の校舎改築工事等に関する要望書	採 択

8 月臨時会 (第 4 回) で審議された案件と議決結果

案 件	議決結果
(議案)	
・ 平成 27 年度一般会計補正予算 (第 3 号)	原 案 可 決

8 月臨時会 (第 5 回) で審議された案件と議決結果

案 件	議決結果
(議案)	
・ 平成 27 年度一般会計補正予算 (第 4 号)	原 案 可 決

いっばん質問

9月定例会には、9人の議員が登壇し、北部振興、収納対策、防災、住民福祉、予算、マイナンバー制度、子育て支援、水道行政、教育問題、さらに農業振興など町政全般にわたり執行部の考えをたどしました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。

具体的な北部（旧東天城）振興策は

徳田 進 議員



北部振興推進 委員会を組織

竹原支所長

答 北部地区振興は、北部振興推進委員会を組織し、長期的・短期的な課題を抽出しながら、地方創生事業との整合性も考慮しつつ、より具体的な事業計画を策定できるよう努めます。

問 今年度、町長の強い意志で花徳支所に北部振興地区担当を設けたが、具体的にどのような業務を推進させるのか伺う。

離島割引制度の 拡充を

世界自然遺産登録・地方創生などを踏まえて、入り込み客数確保のため、格安航空会社（LCC）・JAL等に路線確保と並行し、奄美出身者（本籍者）への航空運賃割引の要望を郡首長会、議長会に提案できないか。

郡首長会等へ要望

住田企画課長

答 路線確保は、関西空港からの就航について格安航空会社に対して関係機関より要望している。制度の拡充は、出身者を含めた島外住民への拡充について、郡首長会、議長会への要望を検討したい。

全郡的に 取り組んでいく

高岡町長

答 関西・関東への直行便就航実現へ向け、格安航空会社（LCC）等との交渉・要望を3カ町で取り組みたい。



▷ LCC就航が待たれる徳之島空港

コンビニでも税金納付を

宮之原 順子 議員



問 職場や生活環境の多様化で、昼間に銀行

や役場に行くことができない人もいる。税金や保険料などが、夜間や休日を問わずに納付できるように、コンビニでの納付はできないか。



役場内の公金取扱い所

（次ページへ続く）

(前ページからの続き)

関係課と協議・

検討

答 秋丸収納対策課長

コンビニでの町税及び各種使用料等の納付は、町民にとって大変利便性の高い方法だと認識している。関係各課と協議しながら検討したい。

北部振興を見据え えたーT対策を

問 超高速ブロードバンド（光ファイバー）

の整備状況と接続する際の助成について伺う。

また、北部振興も見据えた亀津・亀徳以外の光ファイバー網の整備と*1-T振興対策は。

*1-Tとは、インフォメーションテクノロジーの略。一般に情報技術と訳され、コンピューター、インターネット、携帯電話などを使う情報処理や通信に関する技術を総合的に指している。

加入率の動向を 見た上で

見た上で

答 岡元総務課長

光ファイバーは、亀津・亀徳の一部地域で3社によるサービスが提供されているが、22%の加入率しかない。うち2社は現在、初期工事費が無料である。他の地域はADSLで対応しているが、観光地等は*Wi-Fiでの接続を検討したい。また、光ファイバーの加入率次第では状況が変わる可能性がある。

*Wi-Fiとは、ケーブルにつながずにインターネットに接続できる無線LANの通称

子育てしやすい 環境づくりを

環境づくりを

問 女性が働きながら子どもを育てる環境を整えていくことが、出生率の向上につながると思われる。女性が働きながら子育てできる職場や地域の環境づくりについてどのように考えているか。

女性が働きながら子どもを育てる環境を整えていくことが、出生率の向上につながると思われる。女性が働きながら子育てできる職場や地域の環境づくりについてどのように考えているか。

子育て講座等を 開催

開催

答 住田企画課長

育児・介護休業法の啓発に努め、男女共同参画の面からも、女性だけでなく子育て世帯が働きながら子育てしやすい環境づくりのため、子育て講座の開催や子育て情報の広報に努めたい。

着工・完成予定はいつか

富田 良一 議員



問 南区集落で一番危険な場所は、亀津闘牛場入口の急傾斜地危険箇所だ。その周辺は台風12号により、山からの濁流で被害を受けた。次は崖が崩落し

答 麓建設課長

平成27年度から新規事業として、山の建設課によると、

ないかと大変心配している。現在、測量しているが、工事の着工と完成予定はいつか。

河川の

補強対策を

問

町内には古い堤防が多くあり、河川沿いに住んでいる住民は不安を訴えている。早急に調査を行い、危険度が高く人命に関わる箇所から優先的に補強工事をしてはどうか。

根固フトン籠等の 設置を検討

設置を検討

答 麓建設課長

亀津集落内の河川で危険度が高い丹向川は、モルタル吹き付けや根固フトン籠等の設置を検討していきたい。

また、今後河川の現地調査を行っていききたい。



根固フトン籠工法

補修工事中の丹向川

島外受診時の助成費用アップを

是枝 孝太郎 議員



問 臓器移植と障がい児の療育旅費助成費用の過去の実績は。

障がい児の療育旅費助成制度利用は年々増加傾向にある。島外医療機関受診時の宿泊・運賃の助成金額のアップが必要と考えるかどうか。

答 東介護福祉課長 臓器移植は年々減少しているが、障がい児の療育旅費は増加傾向にある。一番の目的である対象者の経済的負担の軽減、生活の

回数や助成額の見直しを検討



ソリダゴ定植の実習（南原のハウス）

安定、福祉の増進を図る上でも、回数や助成額の見直しをしていきたい。

農業研修センター早期設置を

問 農業振興の発展を目指すし、集積した農地の活性化を図るためにも、指導員の確保とカリキュラムの選定が必要だ。そのために、町単独の農業研修センターの設置はできないか。

里内農林水産課長 大島地区内で専門職員等を配置している農業研修センターは、奄美市・瀬戸内町・天城町にある。今後の施設園芸振興は、町で補助事業等を活用して施設整備を行い、貸し付け、栽培・販売指導まで行えないか検討している。

補助事業等

活用で整備

町単独の農業研修センターの設置はできないか。

里内農林水産課長 大島地区内で専門職員等を配置している農業研修センターは、奄美市・瀬戸内町・天城町にある。今後の施設園芸振興は、町で補助事業等を活用して施設整備を行い、貸し付け、栽培・販売指導まで行えないか検討している。

床下浸水被害にも災害見舞金を

創設できないか。

問 床下浸水被害にも災害見舞金を創設できないか。

政田住民生活課長 小災害り災者に対する見舞金支給要綱で対象となるのは、床上浸水以上となっているが、床下浸水でもがれき等が散乱するなどの被害もあった。被害の程度により支給できないか今後検討したい。

被災の程度で検討

政田住民生活課長 小災害り災者に対する見舞金支給要綱で対象となるのは、床上浸水以上となっているが、床下浸水でもがれき等が散乱するなどの被害もあった。被害の程度により支給できないか今後検討したい。

防災計画に基づき対応

答 岡元総務課長 災害時には地域防災計画に基づき、ヘリコプターや巡視船の派遣も含めた公的機関との相互応援協定や、医療機関・民間等との物資優先協定を締結している。

政田住民生活課長 小災害り災者に対する見舞金支給要綱で対象となるのは、床上浸水以上となっているが、床下浸水でもがれき等が散乱するなどの被害もあった。被害の程度により支給できないか今後検討したい。

丹向川の抜本的改善を

幸 千恵子 議員



問 ヤマト運輸近くにある側溝溜り水の流出口

の一方が、人為的に閉じられているのは人災につながっているのか。責任を問わないのか。 県道側から水が流れ込む丹向川は、流入量を調整し抜本的改善を南区住民は願っているが対策は。



人為的に閉じられている流出口

(次ページへ続く)

(前ページからの続き)

流末処理方法を

県と検討

答 麓建設課長
南区住民から提出された奥名川へ道路水を流す

嘆願書の内容等も踏まえ、どういった流末処理が効果があるか、今後の路面水の処理方法を県と検討する。また、責任問題も県と協議したい。

運動公園と運動し

観光地へ

問 美農里館は店頭の商品と試食品を増やし、季節の果樹や野菜も並べ、果樹を植えるなど魅力ある場所にし、運動公園から遊歩道・和瀬池・橋を通り、美農里館までの道路を整備すれば観光地として認められるのでは。

楽しめる環境の整備

答 幸田地域営業課長
みのり館や他業者の商品を増やし、好評であった果物の提供や、見て楽しめる果樹の植栽を行ってほしい。また、イベントの開催や、運動公園からのルートを使った自然散策が楽しめる環境の整備に努める。

散策路として整備

答 深川社会教育課長
健康の森総合運動公園から、和瀬池橋、和瀬池、美農里館へと整備すれば、森林浴や野鳥ウォッチングができる遊歩道になると思うので検討していきたい。

規則違反の 駐在員は交代を

問 「現職に投票しないと人権を侵害する違法行為をしている駐在員兼民生委員

がいるが、これは、「町嘱託駐在員設置規則」の第7条(5)に違反している。交代すべきでは。また、生活保護の決定、中止はどこが行うか。

駐在員会で強く 指導

指導

答 岡元総務課長
違反行為があったかどうか把握はしていないが、9月の定例駐在員会で、全駐在員に対し、設置規則を確認していただいた上で、非常勤の嘱託職員であること、その使命、職務、担任事務を再認識するよう指導する。

生活保護の 決定は県が

答 東介護福祉課長
生活保護の決定・中止は鹿児島県が行う。

その他の質問

○植物工場について

○予算について

○マイナンバー制度について

36人採用で財政への影響は

勇元 勝雄 議員



問 36人の職員大量採用によって、将来町財政の大きな負担になると思

うが、財政におよぼす影響は。また、36人採用するに当たって財政シミュレーションを行ったはずだが、町の財政状況をどう考えるか。

影響はないと考える

答 岡元総務課長
将来の財政に対する大きな影響はないものと考えている。今後も、地域経済を衰退させることのないような財政運営を行い、財政の健全化に取り組む。ま

た、適正な人員配置を行うとともに、現状に合った定員管理を実施する。

乳幼児医療費 の無料化を

問 乳幼児医療費を無料にすることだけが子育て支援ではないが、町内の子育て世代の経済状況をみると必要だと考える。今

に検討したい。

慎重に検討したい

答 高岡町長
以前にも要望があり検討したことがある。事例を見ると、無料化によって医療費の増大、また、病院内での感染等の問題が挙げられていた。子どもたちの免疫を高めることも必要であり、今後は総合的に慎重に検討したい。

回の職員採用の予備3人を減らし、1200万円の財源を確保することで乳幼児医療費を無料にできないか。



保健センターでの乳幼児健診

要望書の 処理基準は

問 要望書の処理はどのような基準で行うのか。

台風や大雨時の亀津・亀徳の水害を見ると、今後も災害が起こる可能性がある。特に丹向川は補助事業を導入し、全面的な改良工事はできないか。

地域性・ 緊急性等を考慮

答 麓建設課長
処理の基準は、地域性・緊急性等を考慮して整備している。

丹向川は、河川改修等の補助事業ができないか県と協議していきたい。

その他の質問

○公共施設の適正な管理について

○文化会館の駐車場について

○入札の状況について

花徳に町営住宅を

福岡 兵八郎 議員



問 昭和33年に亀津町と東天城村が対等合併して以来57年が経過し、現在、少子高齢化が進んでいる。少子化対策として、子育て世代のための町営住宅建設を花徳青年団が強く要望している。陳情書に対する見解は。

答 麓建設課長
花徳地区の住宅建設は、平成30・31年度に社会資本整備総合交付金事業で建設する予定で、地域住宅計画の変更を行っている。

平成30・31年度に 計画予定

花徳地区の住宅建設は、平成30・31年度に社会資本整備総合交付金事業で建設する予定で、地域住宅計画の変更を行っている。

食育は心身の 健康に必要な

答 秋武教育長
食は生命の維持に限らず、心身の健康のためにも必要であり、「早寝・早起き・朝ご飯」もその一つ。子どもの健全な発育のために献立されている学校給食を家庭の食に活かしてほしい。

食育は基本

問 食をめぐる環境は、食品添加物、環境ホルモンの、遺伝子組み換え食品などの大きな問題に直面している。子どもたちの健やかな成長を願うとき、食育は基本であり、知育・徳育・体育の基礎である。食育の取り組みについての見解は。

学校では、さまざまな食育の取り組みをしている。

○農林水産業振興について



学校給食大好き

連絡体制をしっかりと

鶴野 将光 議員

在の時は次の担当者へ連絡がいくようになっていく。

観光施設の 適正管理を

問 夏休みなどのシーズン中は、海浜公園内トイレ等の清掃回数を増やすべきではないか。

また、手々海浜公園、畦プリンスビーチにある利用禁止の木製展望台は修理するのか、解体するのか。スムーズな対応を。

7月19日、大瀬橋の水道管が破裂した際、職員間の連絡体制が機能しておらず、復旧に時間を要していた。緊急時の連絡体制の整備、ならびに担当者不在時のマニュアル構築はなされているのか。

連絡体制の 再徹底を図る

琉水道課長

答 休日や夜間等に通報があった場合は、役場から技術管理者に連絡がいき、課長、補佐、係長、係の順に連絡網ができていくが、再度徹底を図る。担当者不

手々展望台の 階段は撤去

深水耕地課長

答 手々海浜公園の木製展望台の階段は劣化しており、安全性の面から利用禁止にした。現在、展望台の

(次ページへ続く)

(前ページからの続き)

日陰を利用してはいる方もいるので、劣化した階段のみ撤去を考えている。

トイレ清掃回数 を増やす

答 幸田地域営業課長
トイレ清掃は、毎週

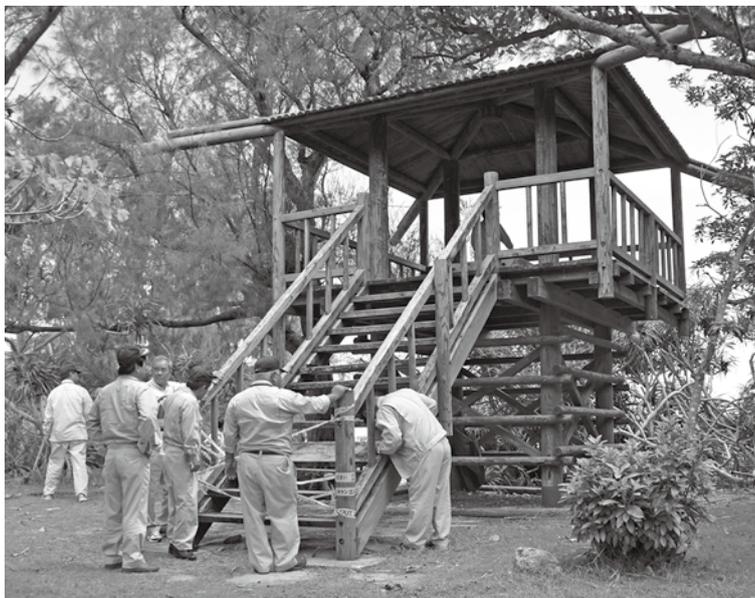
月曜日にシルバー人材センターと現場職員が交互に対応している。利用者のマナー向上も必要だと考える

活かせ側溝の 機能と役割

問 台風のために側溝が土砂などで埋もれ

その土砂を撤去する前に次の台風や大雨に見舞われてしまう。側溝の機能・役割

が回数は増やしていく。展望台は、建物自体の調査を行い補修か撤去か決めた



利用禁止の畦プリンスビーチ展望台

が活かされていない状況が常態化しているが、どのように対応するのか。

今後の管理体制を 検討

答 麓建設課長
現在、月に10日ほど

重機借り上げで整備しているが、思うようにはかどらないのが現状だ。業者を増やして地区割り等を行うことも一つの策ではあるが、財務とも協議し、今後の管理体制を検討していきたい。

その他の質問

○ どんどん祭りパレードについて

○ 町道亀徳井之川線の整備

○ 乳幼児の保育について

○ 大沢議員の質問

平成27年第3回定例会を終えて

議長 木原 良治

9月議会は、9月8日18日まで開会された。

一般質問には9人の議員が登壇し、北部振興政策、少子化対策、防災、福祉政策、台風・豪雨被害、植物工場、美農里館、職員採用、町道亀徳・井之川線、学校教育、農林水産業振興、行政、闘牛パレード等、町行財政全般にわたって活発な議論がなされた。

9月議会は決算議会として、前年度(平成26年度)の予算執行の結果と成果を審査する。決算審査は特別委員会14人(議長・監査を除く)で採決の結果、本会議で委員長報告の後一般会計と8特別会計は認定された。

決算のポイントとしては、予定通り歳入の確保はなされたか、歳出においては目的通りにされたか、その結果でどのような成果があったのか、また改善すべき点を指摘して後年度の予算にどのよう

に反映させるかなど、計数的に正確かつ適正な数値の把握が求められる。

議会の果たすべき役割は、行政の監視と批判と推進であるため、決算の重要性を議会全体で認識している。

議会は今後、12月議会、3月議会に向けて、町民に対して丁寧な説明責任を果たす努力が求められる。

次回の定例会は12月です

みんなで議会を傍聴してみませんか。手続きは簡単で、傍聴席入口の受付名簿に住所、氏名を記入していただくだけです。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

☎ 2-1111 (内線 331 番)

議会の動き

7月

2日 第2回議会だより編集委員会

3日 第28回トリアスロ

ンIN徳之島大会カ

ーパーティー(天城町)

5日 第28回トリアスロ

ンIN徳之島大会

7日 正副議長研修会(霧島市)

14日 第3回議会だより編集委員会

23日 第3回議会基本条例調査策定委員会

31日 第28回記念トリアスロン大会IN徳之島大会反省会

8月

3日 サトウキビ夏植推進

4日 第4回臨時会

6日 市町村政研修会(鹿児島市)

8日 どんどん祭りパレード

17日 「同学塾」開講式

議員研修レポート

8月6日に鹿児島市のホテルウェルビューかごしまで市町村政研修会が行われました。

その内容について各常任委員がレポートします。

経済建設常任委員 松田 太志

演題 「江戸時代に築かれた日本の文明」

講師 公益財団法人徳川記念財団理事長

徳川 恒孝氏

講師の徳川恒孝氏は東京都出身で、日本郵船株式会社（ニューヨーク支店）などの勤務を経て、2003年に徳川記念財団を設立し理事長に就任され、徳川家の第18代当主をされています。兼職として公益財団法人世界自然保護基金（WWF）ジャパン会長などを務められており、最近話題のウナギやクロマグロなどの絶滅危惧種の話などを取り入れられました。

徳川氏は6つのテーマをもとに講話をされ、歴史や子どもたちへの教育、地域発展などについてでした。

徳川家の歴史として、徳川家康公は6歳で織田家の人質となり、8歳で今川家の人質、そして18歳で独立し、その経験の中で「人を見る目の育成、少年の目で見えた大人たちの世界、良い人、悪い人、冷たい人」を体で覚え、さまざまな人と出合い育っていったそうです。

西暦1600年〜1700年の百年の間で人口爆発が起き、1200万人いた日本の人口が3000万人となると世界最大の都市「江戸」が出現しました。しかし、18世紀に入ると資源と人口のバランスが限界に達し、その地

の技術者たちはその地域の特産品を作り地域活性化を行っていったそうです。

今の日本の状況を思い浮かべ、日本人の技術力の高さを考えたとき、地域活性化のチャンスは周囲に広がっているが、つながりを持てるような仕組みづくりが必要だと感じました。

最後に、日本の子どもたちの教育についての講話の中で「純真、笑顔、正直、しつけ、厳しいしつけか、自由と笑顔か」との言葉がありました。

3人の子どもを育てる私にとつても心に残る言葉で、褒めるときは褒める、叱るときは叱るとしつつも、子どもの性格、一個人として毎日が子どもとの、教え教えられるの連続で子どもから学ぶことも多々あります。

さまざまな家庭環境がある中で子どもたちの考えも尊重しつつ、共に学び合える育ちの社会がより広げればと感じた研修内容でした。

総務文教厚生委員長 是枝孝太郎

演題 「グローバル化時代の国際社会と日本」

講師 国際ジャーナリスト、名古屋外国語大学・大学院客員教授

内田 忠 男氏

ニュースキヤスターでおなじみの国際ジャーナリスト内田忠男氏は「グローバル化時代の国際社会と日本」について講演されました。

内容は、国際情勢を取材調査した中から世界経済の現状を彼自身の視点から分析し、話されました。

1989年の「冷たい戦争」終結によつて、ソ連をはじめとする東ヨーロッパ各国の政府が崩壊し、ヨーロッパの社会主義体制の枠組み計画経済と一党性が180度転換した。同時に世界経済も様変わりする状態になり、資本主義経済へと経済活動が進むこととなり、市場における個人投資家や法人投資が活発化。

中国経済は開放経済として世界経済に参入、世界経済の流れが多様化し、世界

19日 母間ちゅつきやい節 夏祭り

20日 第5回臨時会

27日 議会広報研修会（鹿児島市）

31日 第3回徳之島町創生 総合戦略会議

9月

1日 JAあまみ徳之島地区野菜部会総会

3日 議会運営委員会

8日 第3回定例会開会

18日 第3回定例会閉会

19日 高齢者スポーツ大会

20日 大原集落入植50周年 記念祝賀会

27日 各集落十五夜（金見・諸田・徳和瀬）

28日 各集落十五夜（井之川・下久志）

29日 第1回議会だより編集委員会

30日 第5回議会基本条例調査策定委員会

議員研修（予算勉強会 徳之島空港利用促進協議会（天城町）

（次ページへ続く）

(前ページからの続き)

が今後の課題である。

アメリカ合衆国経済はいまだ世界をリードし、世界経済の秩序と安定化を図っている。アメリカ国内は、ITバブルでの経済の展開や新自由主義の思想が生まれた。2008年のリーマンショックによって金融システム不安定化につながったが、自力で乗り越え現在、経済成長率2%を超え雇用が増大し、失業率が減ってきている。

日本においては、現在日本経済のシンボルであるアベノミクスの3本の矢を経済成長に結びつけるのは、地方創生であり、また、財政の健全化が今後の課題である。経済の在り方を考えると農協、労働界、医師会等の組織を国民の利にするためにどのように結びつけるのが、経済成長につながるのではないだろうか。まずは国民の所得増につながる経済体系の構築が、幸福な国となるであろうと感じた次第であります。

議会広報研修レポート

8月27日にホテルウエルビューかごしまで議会広報研修会が行われ、本町の議会広報編集委員会の議員5人が出席しました。その内容をレポートします。

議会広報編集委員 勇元 勝雄

演題 「議会広報編集の基本」

講師 日本エディタースクール・実践女子短期大学講師 西村良平氏

- ★ 今回の講師は、日本エディタースクール講師、実践女子短期大学講師の西村良平先生でした。先生は、多くの町民が読みたくなる議会広報誌を作るためのこつを商売繁盛のこつに例え、次の項目を店の開店心得という例え話で、読みたいと思うもらいました。
- ★ 町民が喜んで見たいと思うか
- ★ 経費、印刷、製本は効果的か
- ★ 表紙は町民が読んでみたいと思うか
- ★ 目次は広報誌の中身が分かりやすいか
- ★ 記事の配列は同じような記事が繰り返されていかないか
- ★ 見出しから記事の中身が分かるか
- ★ 文章・写真の扱い、構成は見やすく読みやすいか
- ★ 文字サイズ、書体、レイアウトは一目見て記事を読みたくなるか
- ★ 文字や写真の配色は派手過ぎず上品に仕上がっているか
- ★ 編集後記は食後のデザートのおなか

がいつばいでも食べられるものになっているか
このように分かりやすい説明を行った上で、10市町村の広報誌を診断し、良い点と改善すべき点を指摘してもらいました。

私たちが今回の研修内容を今後の広報誌づくりに活かし、各家庭に配布されても町政に対して興

議会に対する質問や意見、または議会だよりに対する意見や希望がございましたら、議会事務局までご連絡ください。

徳之島町議会事務局 ☎ 82 - 1 1 1 1 (内線 331 番)

編集後記

味もなく、内容がおもしろくないということごみ箱に捨てられないように、そして、読む人が少しでも興味を持ち、次も
就学前教育の現場では、読みたいと思える紙面作りを目指して、広報編集委員全員で頑張っていました。

飛行機が苦手だった私が6年前、命懸けでスウェーデン
「子どもは国の財産」という位置づけだ。
障がい者の事業所では、障がいの程度に区別なく誰もが生き生きと働き、その自信にあふれた表情が印象的だった。
スウェーデンの社会保障制度は、「全ての国民を対象とし、国民的最低限ではなく所得比例給付を主な原則とし、平均所得水準(スタンダード)を保障する」となっている。

研修旅行に参加した。目的は、福祉先進国であるスウェーデンの社会保障の現状を知るためだった。
国土は日本より数倍大きい。人口は日本の10分の1。消費税は25%(当時)とべらぼうに高いが、「医療・教育・福祉がもつとよくなるなら税金はもっと高くてもいい」という国民の意識に驚いた。
女性の就労率は世界一高く、国会議員の50%近くが女性。育児休暇は両親に与えられ、390日間は所得の80%が国から保障される。子どもが16歳になるまで児童手当が支給され、出産費用は無料。教育費は年齢を問わず無料。
徳之島は「子宝日本一の島」であるが、子育て支援制度は不十分だ。「子どもは町の財産」という位置づけで、制度の充実を望む町民の声を耳を傾けたい。

文責 幸 千恵子